

崇広中だより

TEAM SUKO 2024



No.08 2024.11月号

発行者 崇広中学校長



崇広中学校区地域ぐるみヒューマンフェスタ 盛大に開催!

11月9日(土)、崇広中学校を会場に13回目を迎える「ヒューマンフェスタ」が盛大に開催され、多くの地域の方々の参加がありました。たいへん賑やかな雰囲気の中、さまざまな場面で、崇広中学校生徒の実行委員やサポートスタッフのみなさんの精力的な動きが素敵でした。

当日だけでなく、ポスターの原画作成や「つむぎちゃん」づくり、各ブース・遊び場の打ち合わせ、会場準備や清掃等、本番に向けた取組があってこそ、当日の成功だと思います。運営に関わってくれた皆さん、当日参加いただいたみなさん、本当にありがとうございました。



「差別を許さない、人と人のつながりをめざして
～ことばに心をこめて 伝えあい つながろう～」

屋外では各団体ブースで洋食焼きやフランクフルト、えびせん、お菓子、コーヒー等が販売され、フェスタを盛り上げていました。★崇広中学校PTAのみなさんに尽力いただき「揚げパン」を販売・完売しました。生徒実行委員による飲み物・ミサガ販売を行いました。



☆ファイナルセレモニーでは崇広中学校と上野高校の吹奏楽部とが合同で演奏を!



体育館でのステージ発表では、校区内の保育所(園)、幼稚園の子どもたちによるダンス、上野北小学校のタイヤ太鼓演奏、久米小学校、上野西小学校の大合唱が披露され、上野高校人権サークルからの発表がありました。
★崇広中学校は、3年生有志のみなさんが「南中ソーラン」を披露してくれました。



チーム崇広 実行委員・サポートスタッフ

裏面あり

こころなご ほいくじっしゅう えんじ まな
心とあわせて…保育実習 園児に学ぶ

あけぼのほいくえん ひかりほいくえんにたいへんお世話になり、3年生家庭科で保育実習を実施しました。最初は緊張していた生徒も、園児の笑顔に心とあわせ、帰る際には「お兄ちゃん、お姉ちゃん、バイバイ。また来てね」と手を振る園児に、同じく見えなくなるまで手を振り続ける「笑顔」いっぱいのおおあつちゅうせいがありました。「小さい頃、毎日相手してくれた親に感謝したい」「自分が保育園の頃、実習に来たのを覚えていて、今、逆の立場になって実習できたことを感謝したい」等の感想もありました。



きょうしつ きょういくこうえんかい
いのちのはぐみ教室 から PTA教育講演会 へ



11月1日(金)、2年生が「助産師相談室いのちのかがやき所長」の林みち子さん(ばやし みちこさん)を講師にお招き「いのちのはぐみ教室」を実施しました。命を大切にする事、性被害を防ぐ事を中心に、自分の体や気持ちを大切にする事、信頼できる人に話せるつながりをつかっていく事などのお話を聞かさせていただきました。

★林さんには15日(金)にPTA人権研修部主催教育講演会で「ホソネで話そうせいとせい」と題してお話もいただき「私たちおとな自身が『楽』を高め、その上で子どもとの接し方・応援のしかたをアップデートしていく」ためのメッセージをいただきました。

おうきゅうてあてふきゅうこうしゅう きゅうめいにゅうもん
応急手当普及講習～救命入門コース～

11月11日(月)15日(金)、2年生で救命入門コースを実施しました。伊賀市消防本部の方を講師に迎え、心臓マッサージ(胸骨圧迫)やAEDの使い方を学びました。みんな真剣な態度で、学習に取り組んでいました。職場体験で、伊賀消防署にお世話になった生徒もおり、経験を生かし今回の学習で活躍してくれたことを聞きました。後日、全員に「救命入門コース参加証」が届けられました。



じぶんみがにんげんかんけい きわ じんげんがくしゅう やまがくしゅう とりくみちゅう
自分を磨き人間関係づくりを極める！人権学習(山なみ学習)に取り組中



各学年で人権学習を行っています。3年生に続き、1年生は「教育を受ける権利の保障(教科書無償化の取組)」、2年生は職場体験と関連し「職業選択の自由の保障(就職差別を防ぐ役割を果たす「統一応募用紙」制定の取組)」を学習してきました。11月18日(月)1年生ではまつむらもとぎ(まつむらもとぎ)樹さんを、19日(火)2年生ではなかむらなほき(なかむらなほき)さんをお招きし、学びをさらに深める機会をもちました。お二人は公益財団法人反差別・人権

研究所みえに所属され、県内外の小中学生あるいは高校生に講話をいただいています。松村さんは「山なみ学習以外の日常でこそ考え行動することが大事だよ」、中村さんは「人に興味・関心を示し知ろうしないと人権問題は解決しないんだ」と、ご自身のお話や具体例を交え、おおあつちゅうの取組に応援メッセージをいただきました。

